



## 逢いに来たよ、

## 萬世大路

郡山市 昆 愛

令和になって初めての7月。記録的な日照不足が報道される中、私はJRの企画で萬世大路散策に参加しました。おそらく今回で3回目になるでしょうか、中には以前一緒に歩いた方もいて、リラックスした雰囲気での出発となりました。

碎石工場を過ぎたところでバスを降り、クマ避けの花火に驚きながらも幾つもの「むずり」をテクテク通過。休憩時には梅津会長のプチ講座で場も和みつつ更に歩くこと数十分、あいにく小雨霞む中ではありましたが、遂に栗子隧道との久しぶりの対面を果たしました。初代隧道前での説明に加えて、2代目隧道内では某案内人による「お点前」の振る舞いもあり、ここまでの疲れもなんのその、参加者みんなが大満足する散策でした。



市井の方々に思いを馳せ、そして、その息遣いを共有する。それがこの遺産の持つ醍醐味だと考えています。

第26号  
令和元年9月1日発行

発行者  
歴史の道 土木遺産萬世大路保存会  
会長 梅津 幸保

事務局  
万世コミュニティセンター  
☎0238-28-5381

題字は村山道雄元山形県知事

## 萬世大路の魅力

交流広報部副部長  
澤田 博

私は萬世大路の散策を一番楽しみにしておりますので、最優先にしております。最近が一番先頭に立ち熊追いの笛を持ち、時々笛を鳴らしながら、整備された道を登って行きます。途中、蟬の合唱やウグイスの声を聞き、ウグイスの鳴き方を口笛で挑戦して一人で楽しんでいきます。年令のせいかわまく吹く事が出来ず、口唇をつばで濡らしながら吹いています。(年は取りたく無い?) 周囲を愛でる事もなく一途に登りやと栗子隧道の前に到着し、汗をぬぐいながら昼どきごちそうになる手作りの山菜汁を食べるのは本当にうまい。山登りした人だけが味わえる一刻です。皆さんも一度参加して味わってはいかがかな?

スタッフの皆さん、散策の前に山道の整備や下刈の作業ご苦労様です。今年は参加出来ませんでした。来年が、出来るだけ整備にも参加したいと思えます。また山で会いましょう。

